

／こんなことを話し合い、決めました／

9月 定例会

Topics

令和2年9月定例会は、8月26日から9月23日までの29日間の会期で行いました。令和元年度の一般会計・特別会計・企業会計決算が認定されたほか、令和2年度の補正予算、条例の一部改正や総合計画に関する議案などが提出され、慎重審査の結果、すべて原案どおり可決しました。

TOPIC

01

令和元年度一般会計決算など 16議案を認定

令和元年度一般会計決算では、歳入総額が前年度比7.3%増の314億2,778万7千円、歳出総額が前年度比8.0%増の305億707万6千円となりました。

総合計画の6つの体系ごとに主要施策の概要と成果等の一部を紹介します。



▲昨年の若葉カップでのエキシビジョンマッチ

こども

- * 新田保育所の移転・新築工事が完了し、令和元年5月に開所
- * 長岡第三中学校で中学校給食を開始、長岡中学校でも給食の導入に向けた施設を整備し、長岡第六小学校敷地内に中部共同調理場を建設

くらし

- * 無料歩数計アプリを利用して、歩いた歩数に応じて商工会の協賛店からプレゼントが当たる健康マイレージ事業を実施
- * 共生型福祉施設構想・基本計画を策定
- * 市営中開田住宅の解体工事設計を実施

かがやき

- * 文化芸術の継承・発展などの方向性を示すため「長岡京市文化芸術推進ビジョン」を策定
- * 若葉カップの第35回記念事業として、バドミントン元日本代表 小椋久美子氏を招待し、エキシビジョンマッチとトークショーを実施

まち

- * コンパクトシティの取り組みとして、JR長岡京駅から阪急長岡天神駅を結ぶ、市の中心拠点における都市再生整備計画を新たに策定
- * 安全・安心なまちづくりとして、見守り機能付き防犯カメラの設置が完了し、運用を開始

みどり

- * 環境について意識することが少ない層に向けた啓発のため、従来実施していた環境講演会に代わる再エネ工作教室を実施
- * 上下水道事業審議会の審議を踏まえ、上下水道ビジョン（経営戦略）を策定

けいえい

- * プレ大河ドラママイヤーとして、光秀ゆかりのまち長岡京市の魅力資源を、テレビ・雑誌・SNS広告などと組み合わせながら全国へ幅広く発信
- * ふるさと納税を活用し、新たに「こどもたちの元気と笑顔倍増プロジェクト」を開始

令和2年度一般会計補正予算6億2,803万4千円増を可決



▲市内を走る路線バス(左)と感染症対策がされたバス車内(右)

今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ6億2,803万4千円を追加するもので、予算総額は384億202万8千円となりました。

議案は、予算審査常任委員会で審査され、本会議において可決されました。

民生費

- * 共生型福祉施設の今後の整備に向け、必要な用地取得のための費用を計上

衛生費

- * 駅周辺の公共空間における喫煙のあり方について、生活環境審議会で審議するための費用を計上

商工費

- * 企業立地促進条例等に基づき、操業を開始した事業所に対して、助成を行うための費用を計上

土木費

- * 路線バスを安心安全に利用できるよう、車内の消毒など感染拡大の防止に努めた地域公共交通事業者に対して、かかり増し費用に対する補助金を計上
- * 阪急長岡天神駅周辺整備事業の今後の整備推進に必要となる、駅周辺の物件調査の費用を計上

教育費

- * 学校における感染症予防対策として、衛生消耗品や備品を備えるための経費を増額

第4次総合計画第2期基本計画を可決

長岡京市第4次総合計画第2期基本計画は、平成27年に策定した基本構想に基づく計画で、計画期間は令和3年度から令和7年度までの5年間です。

15年間の基本構想で掲げた将来像「住みたい 住みつづきたい 悠久の都 長岡京」の実現のため、現行計画の構成・内容を継承しながら、本市の現状や市民のニーズを反映した新たな計画となっています。

議案は、本会議最終日に、賛成多数で可決しました。

◆総合計画にかかる議案審査の流れ

本会議

- ・市長から議案についての提案説明
- ・総合計画審査特別委員会を設置し、付託

委員会

- ・分野ごとに、3つの分科会に分かれて審査
- ・全体会で採決

本会議

- ・委員長から審査結果を報告
- ・質疑、討論、採決

◆会派の異動◆

8月24日付で、次のとおり会派の異動がありました。

●平成市民クラブ
三木 常照 (幹事)
中小路貴司

●会派に所属しない議員
寺嶋 智美